

キラリ! サステナビリティ活動 第1回ESGファイナンス・アワード・ジャパンで金賞(環境大臣賞)を受賞しました!

三井住友信託銀行は2020年2月、ESG金融の普及・拡大に向けて新設された「第1回ESGファイナンス・アワード・ジャパン」(環境省主催)の融資部門において、金賞(環境大臣賞)を受賞しました。受賞式では小泉進次郎環境相より賞状と盾が各受賞者に手渡されました。

この賞は、ESG金融やグリーンプロジェクトに関して積極的に取り組み、環境・社会に優れたインパクトを与えた金融機関等を表彰するもので、当社はUNEP FI(国連環境計画金融イニシアティブ)のポジティブ・インパクト金融原則に基づく融資契約「ポジティブ・

インパクト・ファイナンス」を世界で初めて実現させたことが高く評価されました。「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」とは、企業活動が環境・社会・経済にもたらすプラスとマイナスの影響を包括的に分析・評価し、当該活動の継続的な支援を目的として融資を実行するもので、企業によるSDGs達成への貢献度合いを評価指標とすることが最大の特徴です。

当社はポジティブ・インパクト・ファイナンスにより、SDGsの目標達成に資するお客さまの事業活動を支援するとともに、お客さまの中長期的な企業価値向上に貢献することを目指してまいります。



2月26日授賞式の様子

エコツーリズムのすゝめ

表紙の写真: 沖縄県石垣島白保/カクレクマノミ(写真提供: ブルーコーラル)

皆さまは「エコツーリズム」をご存知ですか? エコツーリズムとは、環境保全と地域の持続可能性を考慮しながら、自然・街・人にやさしい観光を目指す理念です。日本には各地に豊かな自然環境や歴史文化がありますが、これらを体験しその保全について理解や学びを深めることが、今後の観光には求められています。今年度は、全国各地のエコツーリズムの取り組みを紹介します。

石垣島の白保地区には世界最大級のアオサンゴ群集が見られる美しい海が広がっています。ここは地域住民にとって多くの恵みをもたらしてくれる「宝の海」で、豊かな自然と、海とともに育まれてきた文化を守り再生しながら持続可能な観光を進めようという動きが盛んです。

2005年、住民により設立された「白保魚湧く海保全協議会」によって、シュノーケルによるサンゴへの影響や観光客のマナーなどの自主ルールが作られた後、それらをもとに「白保サンゴ礁地区保全利用協定」が作られました。この協定には白保で活動する12の観光業者が参加し、シュノーケル中にフィンキックで誤ってサンゴを破損しないように指導する、海ガメの産卵に影響がある場所への自動車の乗り入れ禁止、ガイドと参加者の人数比を考える、サンゴ礁文化を保全・継承することなどが盛り込まれています。

2014年からは、地元のNPO法人 夏花(なつばな)がエコツアーの受け入れ主体となり、白保の暮らしについてのレクチャーや集落の散策、白保の海でのシュノーケル、ホームステイなどを実施しています。また、しらはサンゴ村で地元の食材や民芸品などを住民が販売する白保日曜市も観光客に人気です。このようなエコツーリズムの推進により、サンゴ礁の海という地域の大切な資源を守り活用しながら、持続可能な地域づくりが進められています。

海岸の近くには(公社)日本ナショナル・トラスト協会の「白保アオサンゴ・トラスト」があり、その土壌や樹木、植物が陸から海に向かって流れ出る赤土や生活排水の影響を抑え、この豊かな海を守っています。



白保の海
写真提供: (公社)日本ナショナル・トラスト協会

旬を味わう「ホームクッキング」レシピ

かぶのそぼろあんかけ



かぶのやわらかさ、甘さを生かしたレシピです。かぶは11〜3月が旬で、根には、ビタミン類のほか消化酵素アミラーゼが含まれています。

調理時間	エネルギー	塩分	ホームクッキングはこちら!
20分	145kcal	1.3g	

※エネルギー・塩分は1人分です。

材料(2人分)

- かぶ 3個
- 鶏ひき肉 100g
- かつおだし 1と1/2カップ
- キッコーマンいつでも新鮮 小さじ2
- しぼりたて生しょうゆ
- マンジョウ米麹こだわり 大さじ1
- 仕込み本みりん
- おろししょうが 少々



メニュー提供 キッコーマン株式会社
※禁無断転載

作り方

- かぶは茎を3cmほど残して皮をむき、熱湯でさっと下ゆでし、2〜4等分する。
- 鍋に(A)を合わせて煮立て、ひき肉を入れてほくしながら熱する。
- ひき肉の色が変わったら1のかぶを加え、やわらかくなるまで煮る。

SuMi TRUST With You

2019年度
社会貢献活動
REPORT
vol.4

Special Topic スペシャルトピック

終活で人生に安心とたのしみを〜人生100年応援部〜

キラリ! サステナビリティ活動

第1回ESGファイナンス・アワード・ジャパンで金賞(環境大臣賞)を受賞しました!

旬を味わう「ホームクッキング」レシピ

かぶのそぼろあんかけ



写真提供: ブルーコーラル

当社のサステナビリティ活動はこちら

サステナビリティサイト▶



支店ブログ▶



終活で人生に安心とたのしみを～人生100年応援部～



医療技術の進歩などにより、我が国の平均寿命がさらに延び、多くの方が100歳以上の長い人生を生きることになるといわれていますが、現在の社会や企業の各種制度は、「人生100年」を前提としていないため、これまでになかったさまざまな不安を抱えることになることが予想されます。三井住友信託銀行では、「人生100年応援部」を新たに設置し、「人生100年時代」の到来により生じるさまざまな課題に対し、適切なソリューションを提供してまいります。



三井住友信託銀行
人生100年応援部
部長
谷口 佳充

昭和から平成に移った頃「これから人生80年の時代になる」と言われ、さまざまな変化がございました。あれから30年、多くの方に「百寿」が訪れる令和の時代において、信託をはじめとしたソリューションで、皆さまの豊かな人生を応援いたします。

2019年度Special Topicでは、人生100年時代を安心して、より楽しく過ごせるよう健康や資産の備えについてお話してきました。最終回となる今回は、必ずやってくる人生の“最期”について、自分らしくしめくくる、より良い最期を迎えるための準備、すなわち『終活』についてご紹介します。

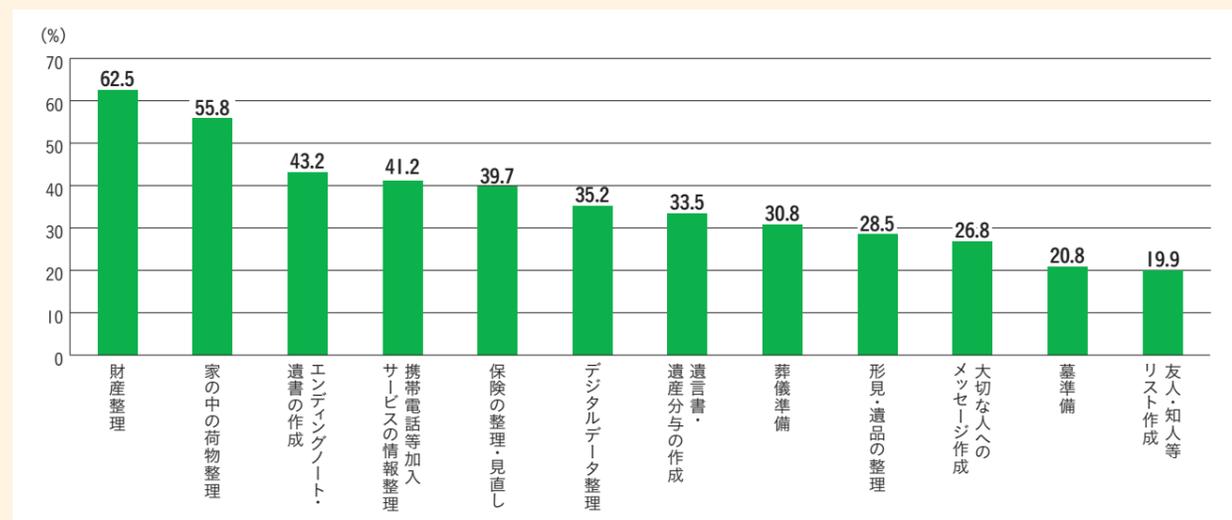
終活において、しておきたいこと

終活というと、「まだ元気だから」「今は忙しいから」と先延ばしにする方が多くいらっしゃいますが、皆さまはいかがでしょう？
終活においてしておきたいこと(図1)のアンケートでは、まず『お金』の整理を考える方が多いようです。いくつか保有している銀行口座をまとめたい、保険の契約内容を見直したい、あるいは、自分が亡くなった後に残るお金を誰に託そうか、大切な貴金属などは子どもや孫に使って欲しいという想いがでける

方もいらっしゃるようです。
次に気になるのは、クローゼットなどにあふれた洋服や本など、物の片付けがあげられます。断捨離だけでなく、大切なもの・必要なものをしっかり管理しておくことも重要です。最近では、PCやスマートフォンに保存した写真、SNSなどデジタルデータの整理も気になるようです。

生きている間はお世話になる年金手帳や健康保険証、電気・ガス・水道等公共サービスの契約状況は、いつでも必要なときに確認できるよう管理しておくべきであり、亡くなった後は速やかに返納・契約解除等の対応が必要となります。今では、生活に欠かせないものとなっている携帯電話やスマートフォンも同様です。このように、死後に発生する手続きを「死後事務」といいます。死後の手続きですから、自分では決して実現できない対応です。

● 図1 終活において、しておきたいこと

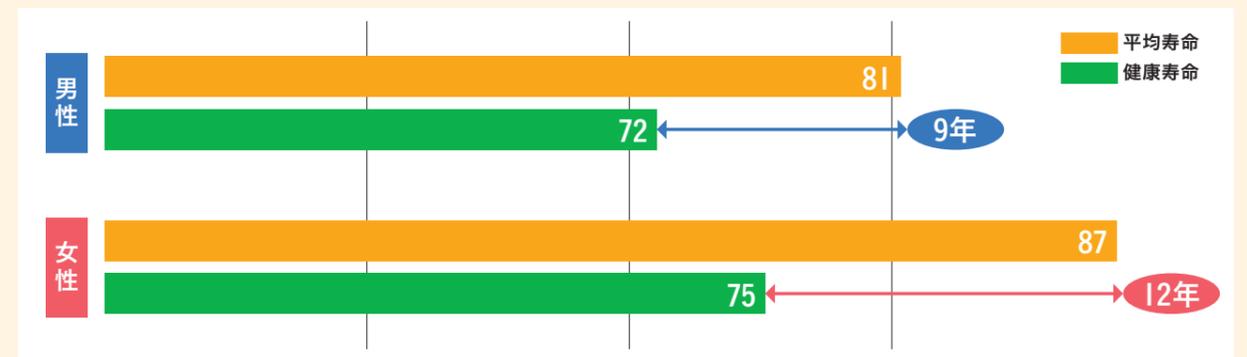


出典：楽天インサイト「終活に関する調査」2019年4月

● 図2 死後事務(例)

訃報連絡	家財整理	諸届事務、公共サービス解約等	形見分け
葬儀・埋葬	デジタル遺品の整理/削除	退院、退所手続き	ペットを託す

● 図3 平均寿命と健康寿命の差 【健康寿命】日常的に介護を必要としないで、自立した生活ができる期間



出典：(平均寿命)厚生労働省「平成30年簡易生命表」、(健康寿命)厚生労働科学研究費補助金担研究報告書「健康寿命の全国推移の算定・評価に関する研究」を元に当社作成

終活は元気なうちに

まだまだ死ぬのは先と思っても、我々人には健康寿命があり、死を迎える前に要介護状態や認知症になることで、健康寿命を早く迎える人も多くいます。お金の整理も物の片付けも、体力気力ともに十分でないと、なかなか思うようには準備できないものです。いつやってくるか分からない健康寿命を過信せず、今から始めることが肝要だといえます。

そしてもう一つ忘れてはいけないのは、男性と女性の平均寿命の差です。今は大切なパートナーがいても、女性が後に残ることが多いようです。最期はひとりになることを十分に留意し、終活に臨む必要があるようです。

注意したいのは、終活でお金の整理をし、物の片付けをして、自分の亡き後はこうして欲しいという希望をエンディングノートに書き留めたとしても、それを実現してくれる人がいなければ単なるノート(記録)になってしまうことです。子どもや孫、甥姪など、自分より若く元気で、自身の人生のしめくりをしっかり叶えてくれる人に託せる場合は良いですが、頼れる身内がない場合は、終活の一つとして「自分の想いを実現してくれる人」も準備しなければなりません。

終活を通じて心の整理を

最後に、終活の利点についてもお伝えしておきたいと思います。終活は、「自分らしく人生をしめくくるために、お金の整理・物の整理を行い、それを実現する準備を行うこと」とお話してきましたが、終活を行った人が一番感じるの「心の整理」です。終活により、それまでの人生を自分なりに整理することができ、次に向かう力が湧いてくるようです。終活は一度

で終わりではなく、何度も考えることでより人生観も深まり、より一層未来が明るくなると仰る方もいらっしゃいます。
人生100年時代、終活で安心を、よりのしく豊かに。

おひとりさま信託

三井住友信託銀行では、おひとりさまの終活を応援する「おひとりさま信託」の取り扱いを開始しました。(現在は、首都圏先行店のみのお取り扱い商品です。)

おひとりさま信託

設定時信託報酬	33,000円(税込)
終了時信託報酬	110,000円(税込)+ご契約年数(年単位、1年未満切捨て)×6,600円(税込)

2019年12月17日現在

三井住友トラスト・グループのSDGs取り組み推進

当グループでは、持続的成長を目的としE(環境)・S(社会)・G(ガバナンス)を重視する「ESG経営・金融機関NO.1」を掲げた取り組みを推進しています。その一環で2018年からは、国連により採択されたSDGs(持続可能な開発目標)を事業機会の開拓、ステークホルダーの皆さまとの共通言語と位置づけました。私たちは社員ひとりひとりが担い手となり、SDGsが掲げる17の目標達成に貢献していきます。

当グループのSDGsの取り組みはこちら

